

函 経 工  
令和4年（2022年）9月29日

報道機関各位

函館市経済部工業振興課長

第4回U-16プログラミングコンテスト函館大会の開催に係る  
報道について（依頼）

このことについて、函館市では、未来のIT人材育成推進事業の一環として、16歳以下の小学生、中学生および高校生を対象とした「第4回U-16プログラミングコンテスト函館大会」を下記のとおり開催いたします。

つきましては、10月23日（日）のコンテスト当日のご取材・報道をどうぞよろしくお願いいたします。

#### 記

- 1 日 時 令和4年10月23日（日）10：00～17：00
- 2 会 場 函館市青年センター 体育館  
※当日はオンラインで大会の様子を配信する可能性があります。
- 3 参加費 無料
- 4 申 込 事前参加登録が必要です。大会公式ホームページからご登録ください。  
大会公式ホームページ：<https://u16procon-hakodate.org>  
問い合わせ先 E-mail：[u16hakodate@acrocrane.com](mailto:u16hakodate@acrocrane.com)

連絡先 工業振興課長 米田 剛  
電話：21-3329

## <概 要>

### ■ U-16プログラミングコンテストについて

パソコンやプログラミングに興味がある16歳以下の学生（小学生，中学生，高校生）を対象として，ITへの関心を深め，将来のITエンジニア育成につなげる事を目的に開催します。

本大会は，NPO法人ITジュニア育成交流協会の全面的なバックアップのもと，今後，2025年までに全国47都道府県での開催を目標としており，北海道では，2011年9月の旭川大会を皮切りに，帯広，釧路，札幌，函館と順次開催しております。

### ■ 大会について

競技部門と作品部門の2部門のそれぞれに参加することが可能です。

競技部門は，主催者が用意した対戦型ゲームプラットフォームの「CHaser」上で動作する自律型ゲームプログラムを作成し，総当たり戦もしくはトーナメント方式で勝敗を決定します。

作品部門は，コンピューターで作成した，コンピュータグラフィック（静止画，動画，アニメーション）、Web ページ、自作のプログラム、ロボットプログラミング作品など、自由に作成したデジタル作品を審査員が評価します。

### ■ 自習会について

基本，毎週月曜日 18:00～20:00 に MIRAI BASE(函館市美原2丁目7-21)で開催しています。チューターとして，公立はこだて未来大学や函館工業高等専門学校の学生がバックアップいたします。

### ■ U-16プログラミングコンテスト函館大会後

函館大会の競技部門において，上位に選ばれた方は，12月18日（日）に旭川市内で開催(予定)される北海道大会への出場権を得ます。この北海道大会は，全道5会場で開催したコンテストの上位入賞者による大会となります。

(オンライン，オフラインの形態については未定)

このほか，本プログラミングコンテストでは，普段エンジニアや研究者が使うプログラミング言語を利用するほか，U-22プログラミングコンテストや未踏ジュニアなどメジャーコンテストへの登竜門として業界関係者も注目しておりますので，プログラマーを志望する方は奮ってご参加ください。



申し込み情報や詳しいルールは  
大会ホームページから

# 第4回 U-16 プログラミング コンテスト 函館大会

2022年10月23日 函館市青年センター 体育館

プログラミング未経験者歓迎!!  
大会事前講習会  
7月30日(土)  
時間 14:00~17:00  
場所 函館工業高等専門学校

参加費 無料 参加資格 函館市および道南地域に住む16歳以下の方

### 競技部門

競技部門は、「チェイサー (Chaser)」というシステムを使った対戦型のゲームです。ステージを探索して相手より多くお宝を取り、時には相手を攻撃するプログラムを作って戦います。

	C Cool プレイヤー
	H Hot プレイヤー
	◆ アイテム
	■ ブロック

### 作品部門

作品部門は、コンピューターを使った作品であれば何でも応募が可能な部門となります。音楽や映像・電子工作からゲームまで、学校で作ったものも含めて応募してみてください。



<主催> U-16 プログラミングコンテスト函館大会実行委員会 <問合せ先> u16hakodate@acrocrane.com

<共催> 函館市、函館市IoT推進ラボ、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、北海道教育大学函館校地域協働推進センター

<後援> 北海道教育委員会、函館市教育委員会、NPO 法人 IT ジュニア育成交流会、七飯町教育委員会、北斗市教育委員会、公益財団法人函館地域産業振興財団、道南 IT コミュニティはこだて IKA



U16 プログラミングコンテストは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。